

和太鼓部「唯風(いふう)」活動報告 2016年 7月～11月

(新しい記事が上になっています)

11月5日(土)玉川牧田地区コミュニティ協議会主催文化祭



今年で34回目となるこの催し。部員達の人生の、ほぼ2倍の年月をかけて地域を盛り上げてこられたこととなります。その歳月の重みに、まず頭が下がります。改めて見ますと、役員さん、お世話役の方々のお顔にも、歳月が刻まれています。でも、年に一度お会いするときには、変わらずはつらつとお元気なご様子、何よりです。

演奏前に、何年も本校の演奏を見て頂いているお客さまとお話する機会がありました。今はプロとして活躍している卒業生を、当時から応援して下さっていたそうで、嬉しく思いました。

今年は、会場である玉川小学校の卒業生も一人、部員として演奏しました。予定の6曲のほか、アンコールを頂いて、計7曲。一年生は、かつぎ桶で初めての曲、「太陽」に挑戦。私たちにできる、精一杯の演奏をさせて頂きました。来年も、楽しんで頂けるよう、がんばります。また、よろしくお願ひします。



10月30日(日)下田部団地第二自治会主催秋祭

三年前、ルーマニア公演に行った部員たちが一年生の時にお邪魔したイベントに、またお呼び頂きました。場所は本校のごく近く。団地の建物に囲まれた、温かい雰囲気の中の演奏です。前回は、この藤棚に飾りつけ

をしていらしたなあなど、懐かしい記憶が蘇ります。下見に伺った際は、ちょうど消防訓練の最中で、自治会長さんはお忙しく立ち回っておられました。

お天気が心配な予報が出ていましたが、会長さんはじめみなさまの祈りが通じたのか、雨雲は去って、本番当日。にぎにぎしく立ち並ぶ屋台に、はにたん(あいにく他地区に出張中のため、代理の写真を展示)や、かわいいウサギやトラのゆるキャラなども加わり、子どもみこしが広場に戻ってくる頃には、次第に盛り上がっていきました。演奏が始まると、ぎっしりと詰めかけたお客さまからアンコールも頂き、大変手応えを感じました。

「年々子どもが少なくなってさみしいんです。」とおっしゃっていた自治会会長さん、

役員の皆様、これだけの人がお祭りを楽しんでいらっしゃるの、大成功ですね！ お疲れさまでした。そして、色々なお気遣い、ありがとうございました。どうぞゆっくり休養をとって英気を養って下さい。

10月29日(土)本校第1回学校説明会

受験を控えた中学生、保護者の方々を本校にお招きしての説明会。今年もトップバッターです。

本校体育館で、演奏というのは、ると年1回きり。とほぼ同じ目の高を広くとっての演奏とはまた違った、感・昂揚感がありは海山道。これかいう試練に立ち向かっていく中学生の皆さんへのエールとして、心をこめて演奏しました。



平場でのよく考えお客さまさで、場所奏は、舞台いい緊張ます。演目ら、入試と

10月15日(土)松原大冠秋フェスタ

ー昨年、昨年と、毎年パワーアップする松原大冠祭。「今年も、ぜひ!!」との熱いコールを頂いたのですが、いかんせん、部員達の定期テスト真っ最中でしたので、急遽OB・OGの力を借りて出番を埋めさせて頂きました。演目は本校の定番の曲ですが、さすが年の功、現役生にはできないアレンジや出せない味を見せてくれ、楽しませてくれました。顧問も、完全にお客さんサイドで、演奏をエンジョイしました。

余談です。

演奏の前後の楽器の搬入出は、通常は部員だけなのですが、今回は出演者少数のため、役員の方々がさっとフォローに入っていました。その手際のすばらしいこと！ チームプレーで、かつ、確実な動きで、そこにもこのイベントにかける役員の方々の心意気を感じ、すがすがしい思いがしました。

今年はこんな形での参加でしたが、来年もまたよろしく願い致します。



9月25日(日)京阪デパートオータムフェスタ



先日に引き続き京阪沿線の、今度はデパートでの演奏です。この日もお天気が心配されましたが、当日は灼けるほどの陽射しで、上天気でした。

デパートの東側にある、少し段差を設けたきっちりした舞台を一杯に使わせて頂き、のびのびと演奏することができました。買い物にいらしたお客さまが足をとめて聞き入って下さったり、目を合わせて下さったりして、生徒はとてもよい体験ができました。演目は、大勢で聞かせるパワフルなもの、少人数で技術を楽しんで頂くもの、高校生らしいさわやかな曲など、順番も考えて組んでいます。お役にたてたでしょうか、そうでしたらとても嬉しいです。

9月22日(祝)香里自動車教習所ワンテイスクール



川向こうの京阪沿線にある、自動車学校からのご依頼です。自動車学校での演奏というのは初めてで、イメージが湧かなかったのですが、地域で大変楽しみにされている恒例のイベントである由。担当のお二人はとても気さくで熱心。お聞きしているこちらもつい熱が入りました。

天候不順のため、ずいぶん気がもめました。なんとかもちこたえての本番。お話を伺っていた通り、普段着姿のくつろいだ親子連れの方々がいっぱい、にぎわっています。会場には、本物そっくりの交差点や地震の体験ブース、消防自動車の試乗など、工夫を凝らした出し物が随所に。担当の方も、衣装に着替えて、汗もものともせず、走り回っておられました。また、あちこちに出没する色々なキャラクターも。なるほど、お客さまが楽しみにされるわけです。



舞台は、はれやかに赤毛氈がしきつめられています。この楽しい雰囲気盛り上げるべく、一生懸命の演奏。嬉しいことに、舞台前でノリノリの子どもさんが跳ね回ってくれました。役目は何とか果たせたかな？ と胸をなでおろしました。

催しが終わるところには雨になりましたが、お客さまは、ほぼ目的の企画を充分堪能された後のようでした。お世話役のみなさま、本当にお疲れさまでした。私たちも、たいへん楽しい体験をさせていただきました。また、楽器だけでなく、部員たちの送迎までして頂き、とても助かりました。この場を借りてお礼申し上げます。

9月10日(土)本校文化祭

昨日に引き続き、本番です。場所は、通称オーブリ（本館から体育館への二階通路、オーバブリッジを略してこう呼んでいます）下。吹き抜ける風を受けて、衣装の腰ひれをなびかせながらの演奏です。お客様との距離もぐっと近く、お顔の表情がはっきりとわかります。たいてい一番前に目の肥えたOBや保護者の方が陣取っておられ、後で厳しいチェックが入るのですが、本番中は、精一杯、お客さまとの心の通い合いを楽しませて頂きます。みな、いい表情です。



そして、何と！ お客さまの中に、川向こうの地域の児童会の方がおられて、演奏を気に入ってくださり、暮にそちらで演奏させて頂けることになりました。がんばります!!

9月9日(金)本校文化祭開会式

夏が終われば、すぐ文化祭。一年生も、ときどきしながら、全校生徒27クラスの前での演奏です。明日からの文化祭に備え、張り出し舞台も設置されており、晴れやかな雰囲気の中、開会式のトップバッター。

私たちは色々なところで演奏させて頂きますが、部員にとっては、ふだん接している友だちの前というのが、実は一番プレッシャーなのだそうです。しかも、開会式の最初なので、責任重大です。しかし、今年は、クラスメートからの声援もあり、楽しめたという人が多かったのは、何よりでした。明日からの各クラス・団体の催しも、がんばって下さい!!



8月28日(日)柱本団地夏祭



夏休み最後の日曜日、柱本団地の夏祭りに参加しました。これがないと夏が終わらない!! というくらい、お客さまが熱い公演ですが、昨年はあいにくの天気で、セッティングはしたものの、泣く泣く引き上げざるを得ず、残念しごくでした。でも今年はそんな心配もいらない、すばらしい天気です。生徒達も、「昨年

の分も」と気合充分。アンコールまで頂き、最後は力をふりしぼっての、1時間近い演奏でした。

お世話頂きました役員のみなさま、暑い中、本当にありがとうございました。(野球の審判、お疲れ様です。おからだに気をつけて、がんばって下さい。)来年も、よろしくお願い致します。

8月9日(日)芸文連和太鼓交流会



大阪の南、川西市にて。電車を乗り継ぎ、行って来ました。

川西市は、古い神社など、歴史ある地域で、街のたたずまいも、高槻とはずいぶん違います。迷子にならないよう(?)互いに気を配

りながら、すばるホールへ。大きな道路沿いにある、立派な建物で、色々な催しに活用されています。

集まったのは、大阪府下の和太鼓部各校の面々。一月に行われる芸文祭の常連校です。各校の予定があるので、全ての学校が参加というわけではありませんが、多数集合しました。ホールの大きさや作りが一月の会場とよく似ているので、一年生にとっては、足慣らしという意味もあります。日頃接する機会の少ない他校の生徒さんとの出会い、演奏を拝見するのは、とても貴重な機会です。

役員の方、先生方、ホールの方々にとてもお世話になりました。ありがとうございます。一月に向けて、思いをあらたにしました。



7月30日(土)富田団地夏祭



今年最初の外部公演は、恒例の富田団地自治会の夏祭りです。

上のお写真は、地域の中川さまから頂きました。白黒ですと、独特の奥行きが出て、とても新鮮に拝見しました。ありがとうございます。他にも素敵なお写真をたくさん頂戴しました。(個人情報との関係で、すべてをご紹介できず、申し訳ありません。)



1年生にとっては、学校外の方々に見て頂く初めての舞台。例年この時期は突然夕立が降る確率が高く、晴れてもギラギラの油照り。その中で、搬送・移動のあと、1時間の演奏は、体力・気力が問われるところです。今年は、からっと晴れ、雨の心配は皆無だったばかりか、後半は涼しい風も吹いて、心地よい天候になりました。

毎年お世話になっているトラック搬送のT様、運営の方々ともすっかりおなじみに。現顧問が着任して10年になりますが、皆さんお元気で何よりです。

会場に着くと、そろそろ屋台の準備も整いつつあり、祭りの雰囲気は漂っています。今年は風雷神・火焰・天天尽・三宅・蒼き風・屋台ばやし・巴・海山道の8曲に加え、先輩3人による火風水の計9曲。去年はまだ線の細かった2年生もめきめき腕を上げ、3年生は大人っぽい貫禄も出て来ました。中でも、卒業生3人のさすがの演奏と、その後続いた現役部員の屋台ばやしの、それに負けない説得力のある始まりは、それぞれの成長を感じて、身内ながら嬉しく思いました。一年生も、初めて身近にお客さんの視線や声援を浴び、たくさん吸収できたと思います。



最後は、アンコールにお応えして、力を振り絞って『路の跡』で締めさせて頂きました。

祭りは、その後も続きます。運営の皆様、今年もお世話になりました。お疲れの出ませんよう、来年もよろしくお願い致します。

